



市立三次中央病院 患者支援センターだより



令和3年5月発行

『患者支援センター』開設に寄せて

皆さまにおかれましては、日頃より市立三次中央病院の様々な業務に多大なるご理解ならびにご協力を賜り改めて心より感謝申し上げます。

さて、このたび、患者様、そしてそのご家族様に対する、受(初)診から退院までに我々ができるさまざまなサポートをこれまで以上にスムーズにまた切れ目なく、細かく行うために、これまでの『地域医療連携室』と『入退院支援センター』を統合し、『患者支援センター』としたうえで、若干の機構改革を行いましたので、紹介させていただきます。

それぞれのこれまで用務内容が大きく変わった訳ではありませんが、業務担当者、およびその業務内容を明確にすることで、医療の連携と暮らしの連携の役割の強化を図りました。具体的には、別稿の組織図のように、まず、患者支援センター長(私)のもとに、副センター長(=阿川純子副看護部長)を配し、そのもとに『患者支援室』(室長=佐藤幸江/看護師長)と『地域医療連携室』(室長=有川修司/医事課医事係長)を配しました。さらに、『入退院支援係』『患者支援係』『地域連携係』と細分し、看護部、および事務担当者を配置いたしました。しかし、単なる業務の細分化ではなく、各人が自分の役割を認識したうえで、横の連携も十分取りながら、これまで以上に皆さまに手厚い対応を提供して参ります。なお、『緩和ケアセンター』ともこれまで以上に情報共有、連携をして参ります。

『患者支援センター』がよりよい組織となりますように、皆さまのご意見、ご要望を私の方に直にお伝えいただくことも改めてお願いいたします。お気軽にお立ち寄り、ご連絡いただければ助かります。引き続きよろしくお願ひいたします。



副院長・患者支援センター長

たつ もと なお くに
立 本 直 邦

地域医療連携予約 担当医師紹介表について

当院の地域医療連携予約 担当医師 (診療科別) については別紙のとおりです。

令和3年度新たに21名の医師を迎えました。

受診予約は地域医療連携室で承りますので、対象患者さまがおられましたら、ご紹介よろしくお願ひいたします。



市立三次中央病院
患者支援センター

〒728-8502 広島県三次市東酒屋町 10531 番地

TEL 0824-65-0239 (予約) FAX 0824-65-0159

TEL 0824-48-0086 (相談、入退院支援、退院・転院調整)

患者支援室

患者支援室は、患者・ご家族の皆様が入院前から安全にかつ安心して治療にのぞみ、医療に参画できるよう支援することを目的とし、二つの係を設けました。

入退院支援係は、入院前から退院後の生活を見据えて、より安心した療養環境が提供できるよう患者様の入退院に関する手続きやサポート等を行ってまいります。患者支援係は、入院患者様だけでなく、地域の皆様の医療・福祉などに関する総合相談やがん相談、また他の医療機関との連携・調整を行ってまいります。

昨年度まで入退院支援センターと地域医療連携室はそれぞれ別の部門として独立していましたが、患者支援室では看護師、社会福祉士、相談員がペアを組んで活動しています。職種を超えた幅広い視点からお互いの専門性を活かし、連携を取りつつ、地域の皆様が希望される最適な場所で安心して生活が送れるために切れ目のないサポートができるよう、スタッフ一丸となって取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



患者支援室スタッフ

地域医療連携室

地域医療連携室は、地域の医療機関との円滑な医療連携を図るため、つぎの業務を行っています。

1. 地域の医療機関から当院への紹介予約の受付
2. 当院から他病院・診療所への逆紹介
3. 高度医療機器を使った画像診断予約の受付
4. 里帰り分娩のための外来予約受付
(当院で出産を希望される方へ)
5. 発熱外来（PCR検査・診察）の紹介予約の受付
6. 地域連携パス会議の開催
7. 広報活動

地域医療支援病院として、患者支援室と協力し、地域の医療機関や介護、福祉サービス機関と連携を強化するための活動も行っています。どうぞよろしくお願いいたします。



地域医療連携室スタッフ

患者支援センター

患者支援センター センター長

患者支援センター 副センター長

患者支援室

- 医療・介護・福祉の相談
- 治療と仕事の両立相談
- がんに関する相談 など
- 入退院の支援 ■ 転院調整

地域医療連携室

- かかりつけ医との紹介・逆紹介管理
- 診療所や他病院との連携
- 広報活動